

# NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク



団体情報	
設立年	2015年（前身団体発足1997年）
所在地	東京都台東区
ミッション	移民・移民ルーツをもつ人々の権利と尊厳が保障され、誰もが安心して自分らしく生きられる社会の実現。移民・移民ルーツをもつ人びとのエンパワメントを支えるとともに、国際人権基準にもとづき、人種・民族差別をはじめとするあらゆる差別に反対し、公正な社会づくりへの貢献。
設立の経緯・事業に取り組むようになった背景	1980年代半ば頃から来日が増加した移民労働者への支援活動を背景に、1990年代には、全国フォーラム等が開催され、支援者間での情報共有等がはかれるようになったが、問題が繰り返し発生する状況から、法制度改革の必要性が認識され、アドボカシーにとりくむ団体として、現在の移住連の前身団体が発足した。 2015年にNPO法人化し、ネットワーク内外の団体と連携をとりながら、現場から提起される課題等をふまえ、ロビイングや政策提言、また、市民社会に向けた情報発信にとりくんでいる。

### 団体の専門性・強み

支援活動に取り組む市民団体・支援者の全国ネットワークであるため、地域間・課題領域間での情報共有や連携ができる。  
ネットワークは、1980年代から活動にとりくんできた市民団体が基盤となっているため、支援ノウハウの蓄積がある。  
支援の現場で把握された課題をふまえ、政策提言やアドボカシーを行なっている。

### 活動を行う上での、自団体の悩み

ネットワーク内で活動する団体の中には、相談活動を担ってきた支援者の高齢化や寄付者の減少などにより団体としての活動・運営に困難を抱えているところが見られる。活動の継続にあたっては、蓄積された相談支援の経験・ノウハウの継承、またそれを実現する上での人材の確保等が課題である。

# 移住連の活動

1980年代 ニューカマーの来日  
1997年 前身団体発足  
2015年 NPO法人化



## 政策への働きかけ

- ・省庁交渉
- ・ロビイング
- ・政策提言

日本に暮らす移民・難民、  
移民ルーツを持つ人びとの  
権利と尊厳の保障

会員数: 団体 約120 個人 約650

NGO・労働組合・キリスト教団体、  
専門家（弁護士、研究者）、移民・  
難民の権利保障に関心のある市民



## 現場での支援

- ・支援連携
- ・情報共有（会員、サブネットワーク、関係諸団体、コミュニティ）
- ・課題モニタリング

## 国際人権

- ・国連人権条約機関への報告
- ・ロビイング

## 市民社会への発信

- ・情報誌、SNSを通じた発信
- ・セミナー・集会等の開催
- ・署名等キャンペーンの実施

# NPO法人移住者と連帯する全国ネットワーク



事業内容	
事業名	新型コロナ 移民・難民緊急伴走支援事業
対象者・地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ感染拡大の影響を受け、課題を抱える移民、難民及び彼らを支援する支援者</li> <li>・全国</li> </ul>
事業概要	<p>コロナ禍で困窮する移民・難民を対象とした伴走支援に携わる伴走者のネットワーク(伴走ネット)構築を通じて、移民・難民の公的機関への実質的なアクセスの保障や複合的課題の解決、また、緊急状況への対応を行うとともに、相談を通して確認された課題に関して政策提言にとりくむ。</p> <p>具体的な活動:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)移民・難民の公的支援等への実質的なアクセスを保障するための公的機関への同行・通訳、公的書類の作成・会社や監理団体との交渉等を含めた支援</li> <li>(2)困難を抱える移民・難民へのアウトリーチを目的とした相談会の開催</li> <li>(3)伴走支援を行う支援者(伴走者)のスキル向上を目的とした伴走支援講座の開催</li> <li>(4)課題の共有・解決を目的とした、ケースの相互共有などによる支援体制の強化</li> <li>(5)伴走ネットを通して認識された制度的課題に関する省庁交渉・ロビイングの実施や政策提言活動</li> </ol>

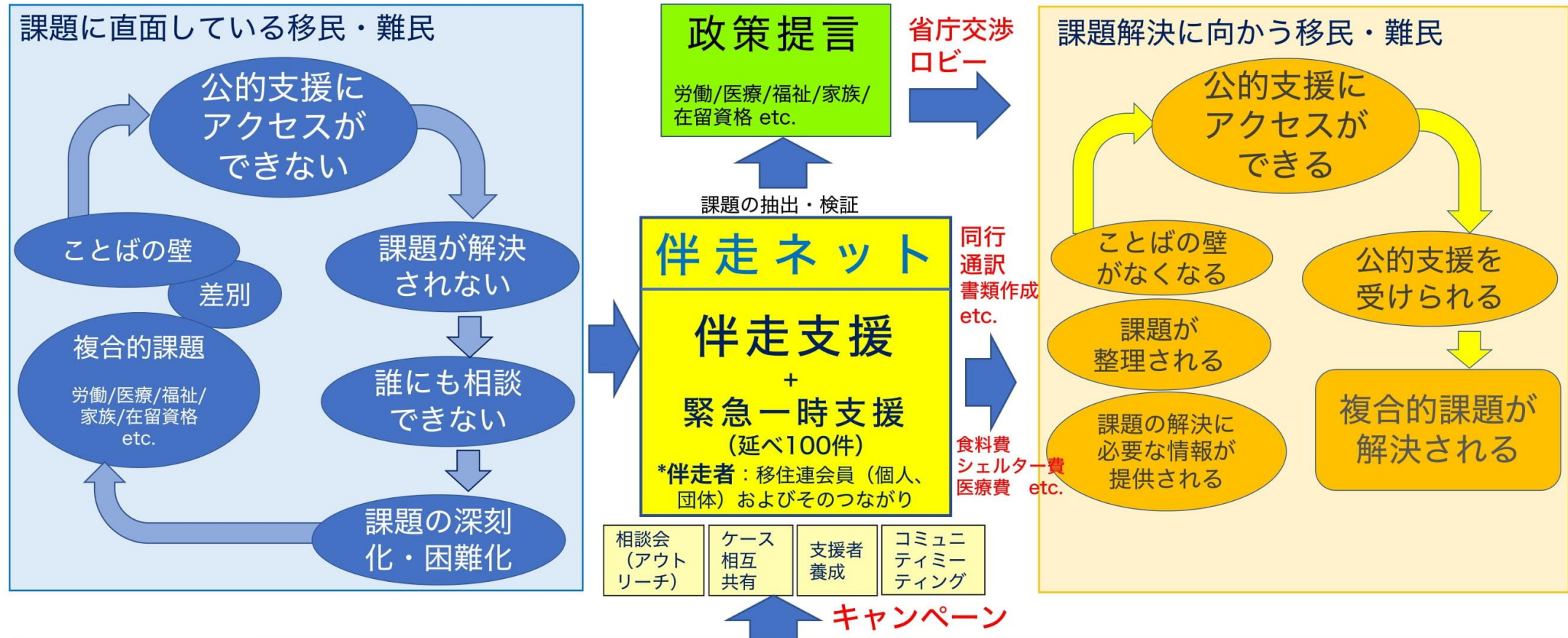
目指すもの	
事業終了時のアウトプット(短期的目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で困難を抱える移民・難民の課題の解決</li> <li>・伴走ネットを通じた新たな「伴走者」の発掘とネットワークの拡充</li> <li>・「伴走者」との支援連携をや講座の開催等による支援スキルの向上</li> <li>・伴走ネットの構築による民間による支援の可視化</li> </ul>
中長期的アウトカム(中長期的目標)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伴走ネットの構築により「伴走者」が可視化され、支援空白地帯が減少する</li> <li>・伴走者の支援スキル向上と、伴走者間での連携により支援体制が強化される</li> <li>・民間による伴走支援のニーズ・価値が認識される</li> <li>・本事業に関する情報発信により、移民・難民が直面する複合的課題や公的支援の必要性についての認知が高まる</li> </ul>

省庁交渉  
(2021年11月)





# コロナ禍における移民・難民の 公的支援等への実質的アクセスを保障するための伴走支援



**広報・啓発**

- ・事業告知・「伴走ネット」登録の呼びかけ→支援体制強化
- ・事業成果報告、政策提言、支援対象者による発信→移民・難民が直面する課題、伴走支援の価値への認知拡大

新型コロナ移民・難民緊急伴走支援事業 ▶ <https://migrants.jp/news/office/20220525.html>



開講期間▶2022.6.25 土～8.27 土

6/25  
1.p.m-

基礎 1

## ケースワーク

村松紀子さん

(公財) 兵庫県国際交流協会スペイン語相談員・  
社会福祉士

7/2  
1.p.m-

基礎 2

## 在留資格

張 正翼さん

行政書士・多文化共生センター東京監事・  
移住連運営委員

7/9  
10.a.m-

基礎 3

## 労働問題

中村優介さん

弁護士・日本労働弁護団事務局次長・  
外国人労働者弁護団事務局・移住連運営委員

7/16  
10.a.m-

基礎 4

## 医療・社会保障

齋本 郁さん

NGO神戸外国人救援ネット運営委員・  
移住連運営委員

7/23  
10.a.m-

基礎 5

## 子ども・若者

小島祥美さん

東京外国語大学准教授

7/30  
1.p.m-

応用 1

## 技能実習生

旗手 明さん

自由人権協会理事・移住連運営委員・  
技能実習生権利ネットワーク運営委員

8/6  
10.a.m-

応用 2

## DV被害女性・母子

山岸素子さん

移住連事務局長・カラカサン～移住女性のための  
エンパワメントセンター共同代表

8/20  
10.a.m-

応用 3

## 難 民

新島彩子さん

難民支援協会支援事業部マネージャー

8/27  
10.a.m-

応用 3

## 非正規滞在者

早崎直美さん

RINK事務局長、移住連理事

全9回(基礎編5回・応用編4回)  
\*参加費無料 \*単発受講可



新型コロナ移民・難民伴走支援講座

移住者と連帯する全国ネットワーク(移住連)主催